

1. エンジン溶接機

アーク溶接法が日本に導入されてから約1世紀以上となり、その間、溶接機は飛躍的な発展を遂げ日本の産業発展の大きな原動力となってきました。

当初、溶接作業といえばほとんどが工場内に限られていましたが、作業の多様化に伴い野外での溶接作業が増大し、電源のない現場で簡単に溶接作業が行える溶接機が求められました。

デンヨーは、昭和34年に日本で初めて小型軽量のエンジン溶接機の実用化に成功しました。以来、デンヨーはエンジン溶接機のパイオニアとして独自の技術を確立し、数多くの優秀な製品を開発してきました。

溶接作業の合理化、高能率化を追求し、低燃費、低騒音、多機能化を実現した数々の製品は、日本の、そして世界のユーザーの信頼を集めています。これからもデンヨーは、時代を先取りした製品の研究、開発をより活発化し、トップメーカーとしての社会的責務を遂行し、社会の発展に貢献してまいります。